

キャラクター名
喬蘭玉(ツァオランユウ)

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	FHエージェント	カヴァー	
	モルフェウス					
オプション			年齢	25	性別	女
覚醒	犠牲	衝動	殺戮		初期侵食率	42 %
出自	結社の一員		経験	力の暴走	邂逅	欲望:UGNへの復讐

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	32
肉体	2		3			5	行動値	8
感覚	3		0			3	(非装備時)	8
精神	2		0			2	戦闘移動	13
社会	1		0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	8		射撃			RC	1		交渉		
回避	2		知覚			意志	2		調達	4	
運転：二輪	4		芸術：			知識：			情報：FH	4	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
インフィニティウェポン		0	3	9		侵蝕100で攻撃力+2、160で+4、220で+6

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
インプレム 殺戮器官(マインーター)	
コネFH幹部	

合計装甲： 0 合計回避： 0

ロイス			
対象	感情(pos)	感情(neg)	消費
	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	

最大財産P: 10 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
コンセントレイト	3	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果： C値-Lv下限7								
原初の赤:マルチウェポン	1	4	メジャー	武器	単体	対決	-	
効果： 装備してる武器2つの攻撃力を合計								
原初の青:影走り	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果： 戦闘移動を行う								
インフィニティウェポン	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果： 近接武器を生成								
ダブルクリエイト	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果： インフィニティウェポンで作成する武器を2つにする								
原初の白:フルパワーアタック	3	6	セット	至近	自身	自動	80%	
効果： 白兵攻撃力+Lv×5、行動値0に。								
原初の黒:ライトスピード	1	7	マイナー	至近	自身	自動	100%	
効果： メジャーアクションを2回行う。C値+1。								
螺旋の悪魔	5	3	セット	至近	自身	自動	-	
効果： 攻撃力Lv×3、暴走する								
レックレスフォース	3	基本2	常時	-	-	-	-	
効果： 暴走中判定ダイス+Lv								
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

FHセル “蒼天”の一員。

FHに所属する一般人(非オーヴァード)の家庭に産まれる。

兄がいるがFHの恩恵を受けたい両親の思惑で研究所に預けられ、チルドレンとして育成される。形としては親に売られた形になるが、兄本人はその事を気にせず、家族仲は悪くなかった。

しかし、FHに敵対するUGNの襲撃をうけ、両親が殺されそうになる。オーヴァードである兄は必死に抵抗し、かろうじて敵を撃退するが、力を使いすぎて暴走してしまう。そして暴走した兄の力はその場にいた両親をも殺害してしまう。兄を止めようとした事がきっかけで蘭玉自身も覚醒したが、結局兄を殺害することでしか止めることは出来なかった。

家族を失い、残ったのはUGNへの憎悪だけだったが、そんな時に蒼月に拾われ、蒼天セルに加入する。

暴走する兄を見たことが覚醒のきっかけだったからか、暴走することでより高い戦闘能力を発揮する。(《レックレスフォース》エンプレム:虐殺器官)そして自らの意思で暴走を起こす術すら身につける(《螺旋の悪魔》)

兄がいる事や、その兄を守りたくて覚醒したことなど、自分と似た境遇にある暁願を気にかけるが、本名含め自分の境遇は話していない。

ユエンのことは「ランラン」と呼ぶが、実はこれは蘭玉自身が家族から呼ばれていた愛称であり、“藍颯”(ランユウ)と蘭玉(ランユウ)の読みが似ていることからきている。このことから自分とユエンを重ねて見ているのがわかる。

兄は蘭玉を守り切ることは出来なかったが、代わりに蘭玉は藍颯を守りたいのかもしれない。

そんな内心を悟られたくない蘭玉はメンバーを名前で呼ぼうとする“蚩尤”に対しても、自分の事はコードネームで呼ぶか、名前で呼ぶ場合も「喬(ツァオ)」とだ